

平成31年度 東京都立南多摩中等教育学校の適性検査問題の出題の基本方針等

1 出題の基本方針

- (1) 文章を深く読み、その内容を的確にとらえた上で、自己の思考や判断を加え、論理的に説明する力をみる。
- (2) 資料を活用して自らの考えを導き出し、正確に表現する力をみる。
- (3) 物事を多面的にとらえ、様々な考えを広く受け入れた上で、よりよく解決するための方法を見出す力をみる。

2 適性検査問題の出題の方針、問題の構成及び主なねらい

出題の基本方針を踏まえ、以下のとおり適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを実施する。

適性検査Ⅰ（45分）

- (1) 出題の方針
与えられた文章等を的確に分析・考察するとともに、課題に対する考えや意見を明確かつ論理的に表現する力をみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を1問とし、小問3問で構成する。
 - ・ 文章の内容を的確に分析・考察し、課題に正対して表現する力をみる。
 - ・ 文章の内容を自己の経験や体験と関連させるとともに、自らの考えや意見を400字以上500字以内で論理的に表現する力をみる。

適性検査Ⅱ（45分）

- (1) 出題の方針
資料から情報を読み取り、課題に対して思考・判断する力、論理的に考察・処理する力、的確に表現する力などをみる。
- (2) 問題の構成及び主なねらい
 - ・ 大問を3問とし、小問9問で構成する。
 - ・ お楽しみ会のしおりの作成を題材とし、図形的な性質についての理解と思考力、言葉・数・式などを用いて考え表現する力、論理的に考察・処理する力をみる。
 - ・ 訪日外国人旅行者を題材とし、複数の資料から読み取った情報を関連付け、それを活用し、考察する力をみる。
 - ・ 紙や糊を題材とし、条件や基準を揃えて性質を比較する力、観察結果から素材の特徴を考察する力、得られた結果を踏まえて実験計画を立てる力および的確に表現する力をみる。